

おりひめちゃんが行く！

交野戦国絵巻 八の巻

問い合わせ 社会教育課文化財係 (TEL 893・8111)

交野山と戦国時代

自然豊かな市のシンボルとして親しまれている交野山は、「岩倉開元寺跡」という巨大な寺院遺跡でもあります。山頂の巨石は「観音岩」と呼ばれ、古くから人々の信仰を集めて、この岩を中心に交野山一帯に寺院が築られました。



観音岩までの登山道に置かれた石仏(上写真)は、鎌倉時代から室町時代のもので、寺院の存在を伝えていますが、現在は、石仏と道を合わせて「石仏の道」として市指定文化財になっています。

交野山を中心に栄えた岩倉開元寺も、戦国時代になると戦火に巻き込まれます。元亀3年(1572年)の、私部城を巡る織田信長軍と松永久秀軍の戦いでは、津田から私部が戦場となったため、この時に焼失した可能性が高いと考えられています。寺跡からは、室町時代の塔の礎石や多量の瓦、鉄の矢尻などが発見されています。

江戸時代になると、観音岩には梵字が刻まれるなど、無事に復興されていたことがうかがえます。岩倉開元寺の人々は、戦乱の時代を乗り越え、たくましく活動していたでしょう。



観音岩に刻まれた梵字



岩倉開元寺跡石碑



石仏の道中にある石仏



おりひめちゃん
の歴史コラム

交野山の梵字

交野山上には、見慣れない記号が刻まれた岩がいくつかあります。これはインド起源の文字である「梵字」です。梵字でさまざまな仏を表したものを種字といい、観音岩に刻まれているのは「サ」という「聖観音」を表す種字です。

市指定文化財展

交野山～鹿岩倉開元寺を探る～

とき 11月5日(水)～27日
1月18日(日) 午前10時～午後5時(入室は午後4時30分まで) ※月・火曜日、祝日は休館
ところ 教育文化会館(歴史民俗資料展示室)

★ギャラリートーク(展示解説)★

とき 11月12日(水)、12月10日(水) 午後2時～
※各回20分程度。申込不要。



広報かたの
編集と発行

No.750

交野市役所総務部情報課 〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号
TEL 072・892・0121 FAX 072・891・5046 テレホンサービス 072・892・1599

発行：2014年11月1日